

令和3年度

琉球大学大学院 観光科学研究科
観光科学専攻（修士課程）

学 生 募 集 要 項

秋期試験（一般選抜，社会人特別選抜，外国人留学生特別選抜）

出 願 期 間	令和2年8月13日（木）～令和2年8月20日（木）
試 験 日	令和2年10月3日（土）
合 格 発 表	令和2年10月28日（水）

春期試験（一般選抜，社会人特別選抜，外国人留学生特別選抜）

出 願 期 間	令和3年1月20日（水）～令和3年1月26日（火）
試 験 日	令和3年2月27日（土）
合 格 発 表	令和3年3月17日（水）



琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

T E L 098-895-9053

F A X 098-895-8187

重要なお知らせ

令和3年度琉球大学大学院観光科学研究科観光科学専攻（修士課程）における 新型コロナウイルス感染症への対応について

現在、新型コロナウイルス感染症について、未だ先を見通せない状況が続いております。

このような状況に鑑み、本研究科が実施する令和3年度琉球大学大学院観光科学研究科観光科学専攻（修士課程）入学者選抜試験について、やむを得ず、試験期日、選抜方法等を変更する緊急措置を実施する場合があります。

また、上記の緊急措置は、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、学生募集要項の公表後や出願期間後であっても実施する場合があります。

なお、令和3年度琉球大学大学院観光科学研究科観光科学専攻（修士課程）入学者選抜試験における緊急措置を実施する場合には、本研究科ホームページ等において周知いたします。

ご不明な点がある場合は、受験に関する問合せ先までご連絡ください。

目 次

研究科の概要	1
1 募集人員	5
2 出願資格（秋期試験及び春期試験）	5
3 出願資格の認定について（秋期試験及び春期試験）	6
4 出願手続	8
5 受験時に合理的配慮を必要とする入学志願者の事前相談について	8
6 出願書類（秋期試験及び春期試験）	8
7 外部英語試験について	10
8 検定料振込等について	10
9 選抜方法及び試験科目	12
10 試験日時及び試験場	12
11 合格発表	12
12 入学手続（秋期試験及び春期試験）	12
13 入学料及び授業料	13
14 注意事項	13
15 出願書類及び照会先	13

その他

- 災害等により被災した令和3年度琉球大学入学者選抜試験志願者の検定料に関する特例措置について
- 試験会場案内図
- 試験場案内図

受験に関する問合せ先及び学生募集要項等請求先

琉球大学国際地域創造学部 学務係

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

TEL 098-895-9053 (直通) FAX 098-895-8187

E-mail ktgakumu@acs.jim.u-ryukyu.ac.jp

琉球大学大学院観光科学研究科ホームページ http://www.u-ryukyu.ac.jp/faculty/gra_sightseeing/

琉球大学入試情報 <http://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/>

注：大学院観光科学研究科（修士課程）学生募集要項の郵送を希望する場合は、封筒の表に『大学院観光科学研究科学生募集要項請求』と朱書きし、『受信先を明記したレターパックライト（370円）』を同封して請求してください。※消費税率の引き上げに伴い郵便料金が変わる場合は、改定後の料金が適用されます。

研究科の概要

1. 大学院の名称等

名 称：琉球大学大学院観光科学研究科(修士課程)観光科学専攻
学 位：修士(観光学)
標準修業年限：2年
募 集 人 員：6名(社会人及び外国人留学生を含む)

2. 設置の背景と経過

平成17年度 国立大学初の観光関連学科である観光科学科を法文学部に開設。
平成19年度 入学定員を60名(20名増)とする。
平成20年度 産業経営学科と併せて法文学部より分離し、新たな観光系学部として「観光産業科学部」を開設
平成21年度 大学院観光科学研究科(修士課程)観光科学専攻を開設。

3. 理念

本研究科では、観光科学の立場から多様な観光事象を捉え、これに基づく教育研究により、沖縄県、我が国だけでなく国際的にも「持続可能な観光振興・観光開発」をリードできるリーダーシップと専門性を兼備した観光に関する高度な専門職業人の養成と研究の追究を理念としています。

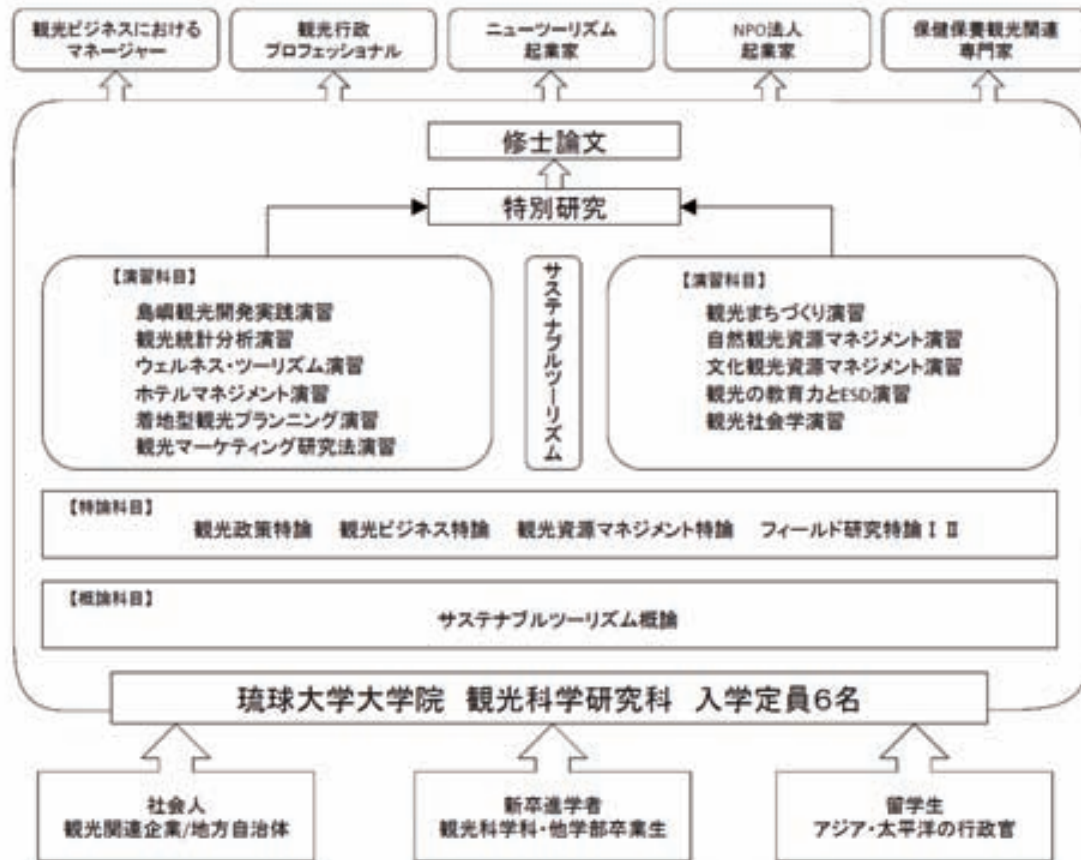
4. アドミッション・ポリシー

本研究科が受け入れようとしている人材は、まず「観光学に対する強い興味と関心」を抱き、観光に関する高度な専門性を追求しようという人材を望んでいます。さらに、その成果をもって、地域社会、国際社会での発展に貢献する意欲と行動力を有する人材を求めています。また、社会人のリカレント教育として、更なるキャリアアップを求める社会人、留学生を求めています。

5. 教育課程の特色

本研究科におけるカリキュラムでは、観光科学に関連する分野の基礎的素養を修得する授業科目に加え、持続可能な観光を意識した授業科目や語学力を含めたコミュニケーション能力を涵養する授業科目などを配置しており、サステナブルツーリズムの考えに基づいて観光政策や観光事業の展開が必要とされる沖縄やアジア・太平洋地域において、実践的かつ指導的な立場を担える高度専門職業人の育成に資する教育課程となっています。

《本研究科の教育課程の概念図》



※これまでの研究テーマ

	修了年	研究テーマ(修士論文題目)
1	2016年(H28.3)	医療ツーリズムの動向および沖縄国際医療交流の推進方策の検討
2	〃	那覇市国際通り周辺における観光目的地としての魅力特性に関する研究
3	〃	那覇空港における、顧客満足度の向上と増益の関連についての一考察
4	〃	観光地としての九份における観光空間の形成プロセスに関する研究
5	〃	那覇市国際通りの観光地化に伴う空間変容に関する研究
6	2016年(H28.9)	観光アトラクションの計画外訪問に関する探索的研究
7	2017年(H29.3)	Measuring Economic Impact of Tourism toward Poverty Alleviation in Indonesia: An Application of Embodied Coefficient of Income in Matrix Model
8	〃	中国における持続可能な農村ツーリズムの構築—海南島水蛟村における郷村観光を事例として
9	〃	災害時要援護者における避難体制の課題とあり方に関する一考察—ホテル火災避難訓練をもとにした検討—
10	〃	クルーズ二極化時代における寄港地選定の要件—沖縄が持続可能な寄港地となるために—

11	〃	次世代型ヘルスケアを踏まえたヘルスツーリズム「宿泊型新保健指導（スマート・ライフ・ステイ）プログラム」の成立課題の検討
12	2017年(H29.9)	持続可能な観光地になるために環境教育が果たす役割—河南省雲台山ジオパークの事例を中心に
13	2018年(H30.3)	ホテル経営のフランチャイズ方式におけるドミナント戦略～ケン・コーポレーショングループを事例として～
14	〃	中国における郷村観光の展開：～6次産業化の視点から～江蘇省無錫市尚田6次産業園を事例として～
15	〃	中国におけるヘルスツーリズムの動向～中国海南省における中医薬健康旅行の事例研究～
16	2018年(H30.9)	ローカルコモンズの観光資源化とガバナンスに関する研究—沖縄県本部町備瀬のフクギ屋敷林を事例として—
17	2019年(H31.3)	沖縄の観光現場における方言活用の実態と課題
18	〃	従業員の職務満足要因の分析—沖縄県のホテルを事例に—
19	〃	地域特有素材のウェルネス観光資源化に関する調査研究—沖縄県の伝統薬草ヒハツモドキを対象に—
20	2020(R2.3)	琉球王朝祭り首里にみる、地域芸能を活用したイベントによる青年への影響
21	〃	内包型原単位によるツーリズムの水資源負荷に関する考察
22	〃	沖縄の地域特性を生かしたメディカルツーリズムの事例研究
23	〃	地域の発展に向けた美食と観光の役割について～バスク州ドノスティア／サンセバスチャン地区と佐賀県の比較を中心に～
24	〃	初回訪問者とリピーターの観光アクティビティ比較研究：沖縄へ訪問する韓国人観光客の事例

※修了後の想定される進路

「観光関連民間企業のマネージャークラス」, 「公務員」, 「ニューツーリズム起業家」, 「観光資源の持続可能な利用を志向するNPO法人」, 「健康医療観光関連専門家」などが想定されます。

6. 履修方法

- (1) 本研究科に2年以上在学する間に、特別研究8単位を含む合計30単位以上を修得する必要があります。
- (2) 社会人特別選抜により入学した者(社会人)の履修上の便宜をはかります。たとえば全受講生の合意が形成できる場合、通常の時間帯(8:30～17:50)のほか、ニーズに合わせて夜間の授業時間帯(18:00～21:10)を設けたり、土曜日及び特定の時期に追加授業を設定することもあります。
- (3) 大学院設置基準の改正により、修業年限の弾力化が可能になりました。職業等に就しながら履修を希望する学生の学習機会を一層拡大する観点から、特定の事由で2年間では大学院の修了が困難な者に限って、長期履修制度が適応できます。

7. 長期履修制度について

職業を有している等の事情により、標準修業年限で修了することが困難である学生を対象に、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修させて学位取得ができるようにする制度です。申請に基づき、研究科が審査し、最長4年間の修業年限で在学し、計画的に課程を修了することになります。

なお、長期履修学生として認められた期間の授業料は、標準修業年限の2年間(4学期)の総額を在学学期で除した額を分割して支払うことになります。

本制度を希望する学生は、事前に希望指導教員に長期履修の必要性を説明し、履修計画を相談した後、承諾を得て入学手続き期間内に申請してください。

8. 個人情報の取扱い

本大学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1) 合格者の氏名等を入学手続きに関わる業務で利用します。
- (2) 入学手続き者の氏名等を入学後の学籍管理など、修学に関わる業務で利用します。
- (3) 入学手続き者及び学資負担者の住所・氏名等を授業料徴収など納入金管理に関わる業務で利用します。
- (4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学料免除・授業料免除及び奨学生選考など、修学支援に関わる業務で利用します。
- (5) 個人が特定できないように統計処理したデータを、入学者選抜に関する調査・研究などに利用します。

* 本大学が取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者の同意を得ることなく他の目的で利用、または第三者に提供することはありません。

令和3年度琉球大学大学院観光科学研究科（修士課程） 学生募集要項

1. 募集人員

専攻名	秋期試験	春期試験
観光科学専攻	3名 (社会人及び外国人留学生を含む)	3名 (社会人及び外国人留学生を含む)

《注》 志願者は、秋期試験及び春期試験のいずれか、又は両方を受験することができます。

2. 出願資格（秋期試験及び春期試験）

《A. 一般選抜》

一般選抜の入学試験を受けられるのは、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 大学を卒業した者又は令和3年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者（大学評価・学位授与機構から学位を授与された者を含む）又は令和3年3月までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は令和3年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和3年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有する者として当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和3年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和3年3月末までに授与される見込みの者（6ページ3(1)参照）
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が別に定める日以降に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省令告示第5号）
- (9) 「大学に3年以上在学した者」(※1, 6ページ3(2)参照), 又は「外国において学校教育における15年の課程を修了した者」(※2, 6ページ3(2)参照)で、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院において認めた者
- (10) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (11) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したもの又は令和3年3月31日までに22歳に達するもの（7ページ3(3)参照）

《B. 社会人特別選抜》

社会人特別選抜の入学試験を受けられるのは、一般選抜の出願資格の(1)から(8)までのいずれかの資格を取得してから、大学院入学までに5年以上社会人としての経験を有する者とする。

《C. 外国人留学生特別選抜》

外国人留学生特別選抜の入学試験を受けられるのは、次の各号のすべてに該当する者とする。

- (1) 日本の国籍を有しない者

(2) 次のいずれかの要件をみたす者

- ① 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者（令和 3 年 3 月までに修了する見込みの者を含む）又は当該国の教育官庁が大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- ② 外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者で、日本国内又は国外の大学又は国立大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員、科目等履修生等として、大学院入学までにおおむね 1 年以上研究に従事した者（その見込みの者を含む）

(3) 「出入国管理及び難民認定法」における「留学」の在留資格を有する者又は入学後に在留資格を「留学」に変更できる者

(4) 次のいずれかの要件をみたす者

(ア) (独) 国際交流基金及び(財) 日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験 N2 以上又は 2 級以上を取得した者

(イ) (独) 日本学生支援機構が令和元年度（2019年度）の 6 月と 11 月及び令和 2 年度（2020年度）の 6 月と 11 月に実施する「日本留学試験（日本語科目）」の 4 回分（2 年間）のうち、本人が受験した 1 回分について平均点以上であること。

(ウ) 日本語検定協会が実施する J. TEST 実用日本語検定準 B 級以上を取得した者

3. 出願資格の認定について（秋期試験及び春期試験）

(1) 出願資格 A.一般選抜（6：外国の大学等において修業年限 3 年以上である課程を修了）に該当する者

事項	摘要
該当者	外国において学校教育における 16 年満たない課程を修了した者のうち、修業年限が 3 年以上の課程を修了し、学士の学位に相当する学位を授与された者（授与見込みを含む）。
事前問い合わせ	出願に先立って、下記の指定期日までに次の書類を提出すること。 秋期試験：令和 2 年 7 月 30 日（木） 春期試験：令和 3 年 1 月 6 日（水） ただし、持参する場合は土・日及び祝日を除く ① 修了した課程の修業年限が 3 年以上であることが分かる書類 ② 最終学校の卒業（修了）証明書または在籍証明書 ③ 返信用封筒 返信先を明記し、374 円分の切手を貼った返信用封筒（長形 3 号） ※消費税率の引き上げに伴い郵便料金が変わる場合は、改定後の料金が適用されます。

(2) 次の出願資格に該当する者は、次の条件を満たす者とする。

事項	出願資格 A.一般選抜（9） 「大学に 3 年以上在学した者」（※1）	出願資格 A.一般選抜（9） 「外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者」（※2）
①在学期間について	令和 3 年 3 月末において、大学在学期間が 3 年間に達すること。 (休学期間は、在学期間に含まない)。	令和 3 年 3 月末において、15 年の課程を修了していること。

②成績について	<p>出願時点において、修得する必要がある科目の全てを修得し、<u>80点以上の修得単位が4/5以上であること。</u></p> <p>なお、入学試験に合格した後、令和3年3月末までに、3年次までに修得する必要がある必修科目の全部を修得し、修得した選択科目を含め卒業要件単位数の4/5以上の単位を修得し、80点以上の修得単位が4/5以上得られないことが確定した場合、入学を許可しません。</p>	<p>次の一つに該当すること。</p> <p>a 出願時点において、修得する必要がある科目の全てを修得し、80点以上の修得単位が4/5以上であること。</p> <p>なお、入学試験に合格した後、大学修了時に80点以上の修得単位が4/5以上得られないことが確定した場合、入学を許可しません。</p> <p>b 15年の課程を修了した者で、日本国内又は国外の大学若しくは国立大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員等として相当期間（おおむね1年以上とする。）研究に従事しており、令和3年3月31日までに22歳に達するもの。</p>
③出願手続	<p>本募集要項に記載している書類の他に、次のものを提出すること。</p> <p>a 在学証明書 (卒業見込証明書は不要)</p> <p>b 学生便覧又は履修手引き (授業内容一覧が記載されたもの)</p>	<p>本募集要項に記載している書類の他に、令和3年3月までに修了見込みの者は、次のものを提出すること。</p> <p>a 在学証明書 (卒業見込証明書は不要)</p> <p>b 学生便覧又は履修手引き (授業内容一覧が記載されたもの)</p>
④注意事項	<p>本出願資格により入学した場合、大学を卒業したものとは認められません。したがって、大学の学部を卒業していることを要件と定められている種々の国家試験等の資格試験は、受験できない場合がありますのでご注意ください。</p>	<p>-----</p>

(3) 出願資格A.一般選抜（11：個別の入学資格審査）に該当する者

事 項	摘 要
該当者	<p>主に短期大学、高等専門学校、専修学校の卒業生など、大学の卒業資格を有していない者</p>
事前審査の出願手続き	<p>出願に先立って、下記の指定期日までに次の書類を提出すること。</p> <p>秋期試験：令和2年7月30日（木） 春期試験：令和3年1月6日（水）</p> <p>ただし、持参する場合は土・日及び祝日を除く</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 入学資格個別審査申請書（本学所定の用紙） ② 出願理由書（本学所定の用紙） ③ 経歴書（本学所定の用紙） ④ 最終学校の成績証明書 ⑤ 最終学校の卒業（修了）証明書または在籍証明書 ⑥ 返信用封筒 <p>返信先を明記し、374円分の切手を貼った返信用封筒（長形3号）</p> <p>※消費税率の引き上げに伴い郵便料金が変わる場合は、改定後の郵便料金が適用されます。</p>

4. 出願手続

(1) 本研究科では、出願前に、指導を受けたい教員と連絡・訪問することを推奨しています。

(2) 出願期間

秋期試験：令和2年8月13日（木）～8月20日（木）までに必着

春期試験：令和3年1月20日（水）～1月26日（火）までに必着

(3) 出願方法：出願書類を「書留速達」で所定の期間内に郵送してください。

(4) 出願書類請求及び提出先：琉球大学国際地域創造学部学務係

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

電話：098-895-9053 FAX：098-895-8187

◎出願書類を郵便で請求するときは、送付先を明記した返信用レターパックライト（370円）を同封してください。

※消費税率の引き上げに伴い郵便料金が変わる場合は、改定後の郵便料金が適用されます。

5. 受験時に合理的配慮を必要とする入学志願者の事前相談について

本研究科に入学を志願する者で、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号）第2条第1号に定める障害者〔身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む）その他の心身の機能の障害（以下「障害」と総称する）がある者であって、障害及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にあるもの〕で、受験時に合理的配慮を必要とする志願者は、あらかじめ国際地域創造学部学務係に申し出てください。

なお、合理的配慮の内容によっては対応に時間を要する場合がありますので、できる限り早めに申し出てください。

また、上記申し出に基づき書面による相談が必要となった場合は、以下によってください。

①相談の時期：秋期試験 令和2年8月6日（木）まで

春期試験 令和3年1月13日（水）まで

②相談の方法：別添様式による相談申請書（健康診断書等添付）を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者、保護者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行いません。

6. 出願書類（秋期試験及び春期試験）

出願書類等	適 要	一般 選抜	社会人 特別選抜	外国人 留学生 特別選抜
①入学志願票	「本学所定の用紙」に必要事項を記入すること	○	○	○
②外部英語試験のスコア	本研究科定める外部英語試験のスコア （「7. 外部英語試験について」を参照）	○	○	○
③受験票・写真票	「本学所定の用紙」に必要事項を記入し、写真は、出願前3か月以内に撮影した正面上半身無帽のもの（縦4cm×横3cm）を貼付	○	○	○
④卒業（見込）証明書	出身大学の学長（学部長等）又は出身学校長が作成したもの	○	○	○

⑤成績証明書	出身大学等の学部長（学長等）が作成し、 厳封したもの	○	○	○
⑥出願理由書	「本学所定の用紙」を用いること	○	○	○
⑦研究計画書	「本学所定の用紙」を用いること	○	○	○
⑧経歴書	「本学所定の用紙」を用いること	○	○	○
⑨業績報告書	卒業論文、研究報告書、学術論文の業績を有する者のみ、その概要を「本学所定の用紙」にまとめて提出すること	○	○	○
⑩受験承諾書	官公庁・会社等に在職のまま、本学大学院に入学しようとする者のみ、「本学所定の用紙」により提出すること	該当者	該当者	該当者
⑪日本語力調査書	「本学所定の用紙」を用いること	/	/	○
⑫「住民票」の写し	現に日本国に在住している外国人は市区町村長発行の記載事項の内容が省略されていないもので、出願前1か月以内に交付されたもの	該当者	該当者	○
⑬パスポートの写し	外国籍を有する者のみ提出すること	該当者	該当者	○
⑭日本語能力を証明する書類	外国人留学生特別選抜への出願者は、「2. 出願資格《C》の(4)」をみたすことを証明する書類（認定証等）を提出すること	/	/	○
⑮検定料納付証明書（大学用）	入学検定料の振込みについては「8. 検定料振込等について」を参照	○	○	○
⑯志願者整理票	「本学所定の用紙」に必要事項を記入すること	○	○	○
⑰受験票等送付用封筒	「本学所定の封筒」に374円分の切手を貼付宛名に「郵便番号、住所、氏名」を明記	○	○	○
※注意事項	<p>ア. 外国において学校教育における16年の課程を修了した者は、最終学校の成績証明書及び卒業（修了）証明書を添付すること。</p> <p>イ. 外国語の証明書には日本語の訳文をつけること。</p> <p>ウ. 入学検定料は、日本政府（文部科学省）奨学金による外国人留学生については、必要としない。この場合、国費の留学生であることの証明書を添付すること。</p> <p>エ. A. 一般選抜(7)の出願資格者は、受験資格証明書（専修学校出身者の出身学校が発行する証明書で修了した専門課程、文部科学大臣の定める基準を満たしていること）を提出。</p>			

7. 外部英語試験について

- (1) 本研究科が定める外部英語試験は以下のとおりです。これら以外の試験のスコアシートは無効としますのでご注意ください。

TOEFL iBT、TOEFL ITP、TOEIC 公開テスト、**TOEIC-IP**、IELTS
(※TOEFL CBT、TOEFL PBT、TOEIC Bridge は対象外)

- (2) スコアシートの点数は本研究科にて得点換算をした上で、他の受験科目と併せて総合的に合否判定します。

- (3) スコアシートの有効期限

提出するスコアシートは、出願月の過去2年以内に受験した物のみ有効とみなします（コピーも可）。下記の期日以降に受験したスコアシートを提出してください。

秋期試験：平成30年8月1日以降

春期試験：平成31年1月1日以降

- (4) その他・注意事項

対象試験を受験してからスコアシートが届くまでには、約3～8週間かかるものとされています。本研究科の出願期間を確認の上、上記対象試験の受験を計画的に行っておいてください。

8. 検定料振込等について

- (1) 検定料 30,000 円（別添「検定料振込書」を使用してください。）

- (2) 振込期間

秋期試験：令和2年8月6日（木）～8月20日（木）

春期試験：令和3年1月13日（水）～1月26日（火）

- (3) 振込方法

ア. 検定料振込書の※印欄を黒のボールペンで正確に記入してください。

《依頼日、入学志願者氏名（フリガナ）、住所、電話番号、振込先（枠内に○印）》

イ. 必ず金融機関（銀行等）の窓口で振り込み、ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。

ウ. 振込手数料については、志願者本人負担となります。

エ. 金融機関窓口から「検定料納付証明書（大学用）」を受け取る際は、取扱金融機関収納印を確認してください。

オ. 「検定料納付証明書（大学用）」は 出願書類に同封して提出 してください。

※この募集要項添付の「検定料振込書」が使用できない場合は、各金融機関備付の振込依頼書で振り込んでください。

振込依頼人氏名は、先に募集区分（観光科学研究科は481）、次に志願者本人氏名としてください。

例 481 ダイガク タロウ

振込先口座、金額及び募集区分は「検定料振込書」で確認してください。

受領書の写しを「検定料納付証明書（大学用）」の代わりに提出してください。

【外国からの銀行振込の場合】

検定料の振込先をお知らせします。外国から振り込む際は円建てで振り込んでください。

※なお、外国送金にかかる一切の手数料（振込手数料、経由銀行手数料等）は振込人本人の負担とします。

受取人 大学名 University of the Ryukyus
住所 1 Senbaru, Nishihara Okinawa, Japan
銀行名 Bank of the Ryukyus Branch Office: (支店名): Ginowan
Account No: (口座番号): 428711 SWIFT コード: RYUBJPJZ
住所: 1-5-3 Ginowan, Ginowan Okinawa, Japan

《留意事項》

ア. 検定料が振り込まれていない場合、「検定料納付証明書（大学用）」が出願書類に同封されていない場合、「検定料納付証明書（大学用）」に取扱金融機関収納印がない場合は、出願書類を受理しません。

イ. 既納の検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

①検定料を振り込んだものの、出願しなかった場合（出願書類を提出しないまま出願期間が終了したり、書類不備等により出願書類が受理されなかった場合）

②誤って検定料を二重に振り込んだ場合

③特例措置対象者が検定料を振り込んだ場合

※上記①，②に該当する場合は、本募集要項添付の「返還金払戻請求書」に必要事項を記入し、払い戻しの理由を選択、氏名欄へ押印のうえ、「検定料納付証明書（大学用）」を貼付して下記へ送付してください（封筒には「返還金払戻請求書在中」と朱書きしてください）。

（返還は銀行振込で行います。保護者名義口座の場合は必ず続柄も明記してください。ゆうちょ銀行口座を指定する場合は、振込用の店名・店番・預金種目・口座番号を明記してください。返還には請求書受理後2～3ヶ月程度かかります。）

送付期限：令和3年3月31日（水）

送付先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

琉球大学財務部経理課収入・支出係 TEL 098-895-8058

※上記③に該当する場合は返還手続(14ページを参照)を行ってください。

9. 選抜方法及び試験科目

A. 一般選抜

筆記試験は、論述試験（日本語・英語の課題の中からいずれかを選択し、解答します）を行います。口述試験は、提出された「出願理由書」、「経歴書」、「研究計画書」、「業績報告書」に基づいて行います。

B. 社会人特別選抜

社会人受験生は口述試験を重視します。

筆記試験は、論述試験（日本語・英語の課題の中からいずれかを選択し、解答します）を行います。口述試験は、提出された「出願理由書」、「経歴書」、「研究計画書」、「業績報告書」に基づいて行う。

C. 外国人留学生特別選抜

外国人受験生は口述試験を重視します。

筆記試験は、論述試験（日本語・英語の課題の中からいずれかを選択し解答します）を行います。口述試験は、提出された「出願理由書」、「経歴書」、「研究計画書」、「業績報告書」に基づいて行います。

10. 試験日時及び試験場

《秋期試験》

期 日	場 所	科 目	時 間	適 要
令和2年 10月3日（土）	文系講義棟 （試験室は 別途指定）	論述試験	10：30～12：10	全員（日本語・英語の課題のうちからいずれかを選択し、解答します。）
		口述試験	13：00～	全員

○10月渡日の国費研究留学生については、令和3年2月に入学試験（春期試験参照）を実施します。

○試験前日の午後3時に、文系総合研究棟1階及び試験場建物入口に試験室配置図を提示します。

出来るだけ試験室の下見を行ってください。

○試験当日は、試験開始15分前までに試験室前に集合してください。

○秋期試験については、台風に備え、10月17日（土）を予備日とします。

《春期試験》

期 日	場 所	科 目	時 間	適 要
令和3年 2月27日（土）	文系講義棟 （試験室は 別途指定）	論述試験	10：30～12：10	全員（日本語・英語の課題のうちからいずれかを選択し、解答します。）
		口述試験	13：00～	全員

○試験前日の午後3時に、文系総合研究棟1階及び試験場建物入口に試験室配置図を提示します。

出来るだけ試験室の下見を行ってください。

○試験当日は、試験開始15分前までに試験室前に集合してください。

11. 合格発表

午後4時に本学文系総合研究棟に掲示するとともに合格者へ通知します。

(1)秋期試験：令和2年10月28日（水）

(2)春期試験：令和3年3月17日（水）

12. 入学手続（秋期試験及び春期試験）

入学手続期間 令和3年3月26日（金）～3月27日（土）

入学手続については、合格者あて別途通知します。

13. 入学料及び授業料

入学料は、銀行振込です。詳細は、合格者あて別途通知します。

入 学 料	282,000 円 (予定額)
授業料 (前期分)	267,900 円 (予定額)
(年 額)	535,800 円 (予定額)

- (注) ① 上記については予定額であり、入学時及び在学中に金額の改定が行われた場合は、改定時から新たな金額が適用されます。
- ② 授業料の納入については、本人の申し出により前期分の納入の際に後期分も合わせて納入することができます。
- ③ 入学料の免除又は、徴収猶予あるいは授業料の免除を希望する者（対象者については、合格者に送付する「入学者心得」で詳しく説明します。）は所定の免除申請手続きを行うことにより、免除又は徴収猶予の可否が決定されるまでの間、入学料又は授業料の納付が猶予されます。

14. 注意事項

- (1) 出願後は、いかなる理由があっても出願事項の変更は認めません。
- (2) 本研究科の選抜方法に関して照会する場合には、国際地域創造学部学務係（098-895-9053）に問い合わせること。
- (3) 記載事項に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。

15. 出願書類請求及び照会先

琉球大学国際地域創造学部学務係
〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
電 話 098-895-9053 F A X 098-895-8187

災害等により被災した令和3年度琉球大学入学者選抜試験志願者の検定料に関する特例措置について

琉球大学では、令和3年度大学院入学者選抜に関して、被災者の経済的負担を軽減することにより、受験の機会を確保するため、以下のとおり特例措置を実施することとしましたのでお知らせします。

1. 特例措置の対象

令和3年度大学院入試

2. 措置内容

検定料の免除：30,000円

3. 免除の対象者及び必要書類

対 象 者	必 要 書 類
① 東日本大震災、熊本地震、平成30年7月豪雨、北海道胆振東部地震又は令和元年台風15号、19号における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、以下のいずれかに該当する者	
ア 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合	り災証明書
イ 主たる家計支持者が死亡、又は行方不明の場合	死亡又は行方不明を証明する書類
② 居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者	被災証明書

4. 申請の方法

本学所定の様式（検定料免除申請書）に、り災証明書等を添えて、出願書類とともに同封のうえ提出してください。

なお、申請する場合は、「検定料」を振り込まないでください。

また、すでに納付した検定料の返還を希望する場合は、本学所定の様式（返還金払戻請求書）に、り災証明書等を添えて国際地域創造学部学務係へ申請してください。

申請後、検定料を返還します。

※返還金払戻請求書の提出期限は、令和3年3月31日(水)までとします。

提出先

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

国立大学法人琉球大学 国際地域創造学部学務係 電話 (098) 895-9053

志願票等様式 (秋期試験)

受験番号		※	選抜種別	一般，社会人 外国人留学生
令和3年度 琉球大学大学院観光科学研究科（修士課程）入学志願票 秋期試験				
フリガナ			国籍名 (外国籍を持つ者)	専攻
氏名				観光科学 専攻
生年月日	昭和・平成 年 月 日	(満才) 男・女 令和3年4月1日現在		
現住所	〒 ー TEL (携帯) メール ()			
大学から緊急連絡がある場合の連絡先を記入する。現住所と同じ場合は，記入しなくてもよい。	〒 ー TEL: メール:			
受験科目	論述試験	【日本語・英語の課題のうちからいずれかを選択し，○で囲むこと】 日本語の課題 ・ 英語の課題		
志願者不在の場合の連絡先	氏名			志願者との続柄 ()
	現住所	〒		
出願資格	立 大学 学部 学科 昭和・平成・令和 年 月卒業 (卒業見込)			
履 歴				
学 歴	年 月 日	()・高校卒業		
	・ ・ ・			
	・ ・ ・			
	・ ・ ・			
	・ ・ ・			
職 歴	年 月 日		年 月 日	
	・ ・ ・		・ ・	
	・ ・ ・		・ ・	
	・ ・ ・		・ ・	
上記のとおり相違ありません。				
令和 年 月 日 氏名 ㊞				

- 注 (1) 記入の際は，本募集要項熟読の上，記入漏れのないようにすること。
(2) 選抜種別欄及び論述試験欄は，該当するものを○で囲むこと。
(3) ※印欄は，記入しないこと。
(4) 黒のボールペンを使用し，楷書で書くこと。

令和3年度

琉球大学大学院観光科学
研究科(修士課程)秋期試験

写 真 票

受験番号	※	選抜種別	一般, 社会人, 外国人留学生
フリガナ			性別
氏名			男・女
	昭和・平成 年 月 日生		
志望専攻	観光科学専攻		
受験科目	論述試験 (日本語の課題・英語の課題)		

※出欠欄	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

写真貼付欄
<p>○写真は、出願前 3ヶ月以内に撮影 した脱帽正面上半 身(4cm×3cm)とし ます。</p> <p>○写真の裏に氏名を 記入すること。</p>

【選抜種別欄】及び【論述試験欄】は
該当するものを○で囲むこと。
(注) ※印欄は、記入しないこと。

令和3年度

琉球大学大学院観光科学
研究科(修士課程)秋期試験

受 験 票

受験番号	※	選抜種別	一般, 社会人, 外国人留学生
フリガナ			性別
氏名			男・女
	昭和・平成 年 月 日生		
志望専攻	観光科学専攻		
受験科目	論述試験 (日本語の課題・英語の課題)		

写真貼付欄
<p>○写真は、出願前 3ヶ月以内に撮影 した脱帽正面上半 身(4cm×3cm)とし ます。</p> <p>○写真の裏に氏名を 記入すること。</p>

【選抜種別欄】及び【論述試験欄】は
該当するものを○で囲むこと。
(注) ※印欄は、記入しないこと。

き
り
と
ら
な
い
こ
と

(秋期試験)

受 験 者 心 得

- (1) 受験者は、試験開始 20 分前までに、各試験室前に集合すること。
- (2) 試験開始後 30 分以上遅刻した者は、受験できません。
- (3) 不正行為のあった者は、受験できません。
- (4) 受験に際しては、本受験票を必ず持参すること。

期 日	科 目	時 間	場 所	備 考
10月3日 (土)	論 述 試 験 (日本語・ 英語の課題)	10:30 ∩ 12:10	文系講義棟	全 員 日本語・英語の課 題のうちからいず れかを選択し、解 答します。
	口 述 試 験	13:00 ∩	〃	全 員

記入上の注意

- 「検定料振込書」の※印欄を黒のボールペンで正確に記入してください。《依頼日，入学志願者氏名（フリガナ），住所，電話番号，振込先（枠内に○印）》
- 必ず金融機関（銀行等）の窓口で振り込み，ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。
- 振込手数料については，志願者本人負担となります。
- 金融機関窓口から「検定料納付証明書（大学用）」を受け取る際は，取扱金融機関取納印を確認してください。
- 「検定料納付証明書（大学用）」は出願書類に同封して提出してください。

※観光科学研究科 修士課程(秋期試験)

検定料 振込書

検定料納付証明書（大学用）

★出願書類に同封して提出してください。

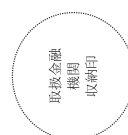
※依頼日	年 月 日		手 数 料
金額	¥30,000-		
※振込先	行い にす ○れ をか をす の銀	琉球銀行宜野湾支店 (普通) 428711 沖縄銀行我如古支店 (普通) 1540366 沖縄海邦銀行真栄原支店 (普通) 0563358 みずほ銀行那覇支店 (普通) 1478859	金額 現金 内 訳
※(志願者) 氏名	※募集 区分	481	
令和3年度 観光科学研究科修士課程 (秋期試験)	国立大学法人 琉球大学		



(取扱店→振込人→大学)

(振込前に志願者で切離し)

振込金 (兼手数料) 領収書	年 月 日	手 数 料
振込金額	¥30,000-	
※振込先	行い にす ○れ をか をす の銀	琉球銀行宜野湾支店 (普通) 428711 沖縄銀行我如古支店 (普通) 1540366 沖縄海邦銀行真栄原支店 (普通) 0563358 みずほ銀行那覇支店 (普通) 1478859
受取人 口座名	国立大学法人 琉球大学	
※(志願者) 氏名	(フリガナ)	
令和3年度 観光科学研究科修士課程 (秋期試験)		



上記のとおり領収しました。

(取扱店→振込人)

取扱

- 〇店へのお願
- 募集区内を打電してください。
- 募集区分番号、フリガナ順に打電してください。

(振込時金融機関で切離し)

振込依頼書	電話扱	勘定科目
※依頼日	年 月 日	振込指定
※振込先	行い にす ○れ をか をす の銀	電話扱
口座取 座取 名	コリウガナ 国立大学法人 琉球大学	金額
※(志願者) 氏名	※募集 区分	428711
令和3年度 観光科学研究科修士課程 (秋期試験)	481	1540366
	※(住所)	0563358
		1478859
		現金
		内 訳
		¥30,000-



(取扱店用)

令和3年度 琉球大学 検定料
観光科学研究科修士課程 (秋期試験)
【納入期間】
令和2年8月 6日 (木) から
令和2年8月20日 (木) まで

令和 年 月 日

令和3年度 琉球大学大学院観光科学研究科 [修士課程]
経 歴 書 (秋期試験)

氏 名 印
性 別 男 ・ 女
生 年 月 日 昭和・平成 年 月 日

最終学校 (卒業・修了) 年月

年 月～ 年 月	卒業・修了
----------	-------

上記卒業 (修了) 後の職歴 (実務経験), 学習歴及び活動歴がある場合は, 年代順にその内容についても詳しく記入してください。

期間 (年 月～ 年 月)	内 容

受験承諾書 (秋期試験)

令和 年 月 日

琉球大学大学院観光科学研究科長 殿

受験者の職名

氏名

上記の者が、貴大学院観光科学研究科を受験することを承諾します。

氏 名

印

本人との関係

事業所等名

現 住 所

電 話

日本語力調査書 (秋期試験)

志願者氏名 _____ 生年月日(西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日

志願者住所 _____

志願者の母国語 _____

*該当する事項の番号を○印で囲む。

I 聴解力

1. 理解できない。
2. ゆっくりはっきり話せば理解できる。
3. まあまあ理解できる。
4. じゅうぶん理解できる。

II 会話力

1. 少しも話せない。
2. 意志の伝達はできる。
3. ある程度話せる。
4. すらすら話せる。

III 読解力

1. 全く理解できない。
2. やや理解できる。
3. おおよそ理解できる。
4. じゅうぶん理解できる。

IV 作文

1. 全く書けない。
2. やさしい文章は書ける。
3. まとまった文章が書ける。
4. 論理的な文章が書ける。

V 所見 (大学の講義をうける能力等、総合的な評価)

以上のとおり調査報告します。

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

調査者勤務先 _____

調査者職名 _____

調査者氏名 (自署) _____ 印

注 この調査書は、高等学校又は大学において日本語を教授している者、政府又は公共団体の責任ある職員にあって日本語を十分理解できる者、若しくは各国在日本大使館員職員によるものでなければなりません。

令和 年 月 日

琉球大学大学院 観光科学研究科長 殿

相 談 申 請 書

貴大学院観光科学研究科（修士課程）入学者選抜試験を受験するに際して、下記のとおり相談を申請します。

記

1. 志願者 ^{フリガナ}氏名 : _____ 印
昭和・平成 年 月 日生 男・女
令和3年4月1日現在満 歳
2. 志望専攻：観光科学専攻
3. 出身学校名：
平成・令和 年 月 日 修了・修了見込
4. 住所〒
電話（ ） —
5. 障がいの程度：
6. 受験上及び修学上希望する措置：
7. 添付資料：診断書，身体障がい者手帳（写）

研究計画書 (秋期試験)

氏名		

志 願 者 整 理 票 【観光科学研究科】秋期試験

(注) この整理票は、シール式(太枠部分)になっているので、はがれないように取り扱うこと。

志願者氏名 () 楷書で枠からはみ出さないように記入してください。

受 験 番 号 (記入しないこと)	志 願 者 氏 名 (下にフリガナをつけること。)	性 別	出身学校が所在 する都道府県 又 は 国 名	出身学校の名称 (下にフリガナをつけること。)
※				

合格通知書送付先 (合格通知書送付先の郵便番号、住所、氏名を楷書で正確に取り扱うこと。
団地の棟番号、戸番や下宿先の〇〇方なども必ず記入すること。)

(〒 -)
住 所
.....
氏 名
殿
(受験番号※)
.....

※ 印欄は記入しないこと。

入学手続通知送付先

(〒 -)
住 所
.....
氏 名
殿
(受験番号※)
.....

※ 印欄は記入しないこと。

令和3年度 琉球大学大学院観光科学研究科 [修士課程]
入学資格個別審査申請書 (秋期試験)

琉球大学大学院観光科学研究科長 殿

私は、大学院入学資格の個別審査を受けたいので、申請します。

志 望 専 攻	観光科学専攻
フ リ ガ ナ 氏 名	印
フ リ ガ ナ 現 住 所	〒 - TEL () -
添 付 書 類	①出願理由書 (本学所定の用紙) ②経歴書 (本学所定の用紙) ③最終学校の成績証明書 ④最終学校の卒業 (修了) 証明書又は在籍証明書 ⑤返信用封筒 [長形3号, 374円分の切手貼付]

検定料免除申請書（秋期試験）

令和 年 月 日

国立大学法人
琉球大学長 殿

(請求者)

受付番号（大学側で記入）

入学者選抜試験の種類

■大学院入試

出願研究科 琉球大学大学院 観光科学研究科

出願専攻 観光科学専攻

フリガナ

志願者氏名

印

住 所

電 話

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災, 平成 28 年 4 月 14 日に発生した熊本地震, 平成 30 年 7 月豪雨, 平成 30 年 9 月 6 日に発生した北海道胆振東部地震又は令和元年台風 15 号, 19 号において下記のとおり被災しましたので, 災証明書等を添付の上, 検定料の免除を申請します。

記

被災状況（該当箇所にチェックしてください。）

- 全壊 大規模半壊 半壊 流出
学費負担者死亡又は行方不明
福島第一原子力発電所事故による避難区域等

(記入上の注意)

この検定料免除申請書はコピーして使用してもかまいません。

返還金払戻請求書(秋期試験)

国立大学法人
琉球大学長 殿

請求者

〒

住 所

フリガナ

氏 名

印

電話番号

私が令和 年 月 日に納付した検定料 円について、以下の理由により払い戻しを請求します。

- 誤納
- 出願辞退 ※受験辞退ではなく、出願しなかった方が対象です。
- 書類不備等による出願書類の不受理
- 特例措置に該当
- その他()

次の銀行口座へ振り込んでください。

フリガナ			保護者名義の 場合の続柄
口座名義			
取引金融機関名 本・支店名	銀行	支店	
預金種別	1 普通	2 当座	
口座番号	(店 番)	—	(口座番号)

預金種別欄は、該当項目番号を○で囲んでください。

[注意]

- ※ 請求者は志願者本人としてください。
- ※ 保護者等、請求者以外の口座名義を指定する場合は、続柄も記入してください。
- ※ ゆうちょ銀行口座へ振り込みを受ける場合は、振込用の店名・店番・預金種目・口座番号が必要です。振込用の店名・店番・預金種目・口座番号が分からない場合は口座を開設したゆうちょ銀行へご確認ください。
- ※ 封筒には「返還金払戻請求書在中」と朱書きしてください。
- ※ 返還には請求書受理後2～3ヶ月程度かかります。

取扱金融機関収納印が押印された
検定料納付証明書(大学用)
をこの枠内に貼り付けのうえ、ご提出
ください。※払戻理由のうち、特例措置に該
当を選択された場合は貼り付け
不要です。※各金融機関備付の振込依頼書
で振り込んだ場合は、受領書を
同封ください。送付先 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
琉球大学財務部経理課収入・支出係
TEL:098-895-8058

志願票等様式（春期試験）

	受験番号	※	選抜種別	一般，社会人 外国人留学生
令和3年度 琉球大学大学院観光科学研究科（修士課程）入学志願票 春期試験				
フリガナ			国籍名 (外国籍を持つ者)	専攻
氏名				観光科学 専攻
生年月日	昭和・平成	年 月 日 (満才)	男・女	
現住所	〒 -		TEL (携帯) メール ()	
大学から緊急連絡がある場合の連絡先を記入する。現住所と同じ場合は，記入しなくてもよい。	〒 -		TEL: メール:	
受験科目	論述試験	【日本語・英語の課題のうちからいずれかを選択し，○で囲むこと】 日本語の課題 ・ 英語の課題		
志願者不在の場合の連絡先	氏名			志願者との続柄 ()
	現住所	〒		
出願資格	立	大学	学部	学科
		昭和・平成・令和	年 月卒業 (見込)	
履 歴				
学 歴	年 月 日	()・高校卒業		
	・ ・ ・			
	・ ・ ・			
	・ ・ ・			
	・ ・ ・			
職 歴	年 月 日		年 月 日	
	・ ・ ・		・ ・	
	・ ・ ・		・ ・	
	・ ・ ・		・ ・	
上記のとおり相違ありません。				
令和 年 月 日 氏名 ㊟				

- 備考 (1) 記入の際は，本募集要項熟読の上記入漏れのないようにすること。
(2) 選抜種別欄及び論述試験欄は，該当するものを○で囲むこと。
(3) ※印欄は，記入しないこと。
(4) 黒のボールペンを使用し，楷書で書くこと。

令和3年度

琉球大学大学院観光科学
研究科(修士課程)春期試験

写 真 票

受験番号	※	選抜種別 一般, 社会人, 外国人留学生
フリガナ		性 別
氏 名		男・女
	昭和・平成 年 月 日生	
志望専攻	観光科学専攻	
受験科目	論述試験 (日本語の課題・英語の課題)	

※出欠欄	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

写真貼付欄
○写真は、出願前 3ヶ月以内に撮影 した脱帽正面上半 身(4cm×3cm)とし ます。 ○写真の裏に氏名を 記入すること。

【選抜種別欄】及び【論述試験欄】は
該当するものを○で囲むこと。
(注) ※印欄は、記入しないこと。

令和3年度

琉球大学大学院観光科学
研究科(修士課程)春期試験

受 験 票

受験番号	※	選抜種別 一般, 社会人, 外国人留学生
フリガナ		性 別
氏 名		男・女
	昭和・平成 年 月 日生	
志望専攻	観光科学専攻	
受験科目	論述試験 (日本語の課題・英語の課題)	

写真貼付欄
○写真は、出願前 3ヶ月以内に撮影 した脱帽正面上半 身(4cm×3cm)とし ます。 ○写真の裏に氏名を 記入すること。

【選抜種別欄】及び【論述試験欄】は
該当するものを○で囲むこと。
(注) ※印欄は、記入しないこと。

き
り
と
ら
な
い
こ
と

(春期試験)

受験者心得

- (1) 受験者は、試験開始 20 分前までに、各試験室前に集合すること。
- (2) 試験開始後 30 分以上遅刻した者は、受験できません。
- (3) 不正行為のあった者は、受験できません。
- (4) 受験に際しては、本受験票を必ず持参すること。

期 日	科 目	時 間	場 所	備 考
2月27日 (土)	論 述 試 験 (日本語・ 英語の課題)	10:30 ～ 12:10	文系講義棟	全 員 日本語・英語の課題 のうちからいずれか を選択し、解答しま す。
	口 述 試 験	13:00	〃	全 員

記入上の注意

- 「検定料振込書」の※印欄を黒のボールペンで正確に記入してください。《依頼日，入学志願者氏名（フリガナ），住所，電話番号，振込先（枠内に○印）》
- 必ず金融機関（銀行等）の窓口で振り込み，ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。
- 振込手数料については，志願者本人負担となります。
- 金融機関窓口から「検定料納付証明書（大学用）」を受け取る際は，取扱金融機関収納印を確認してください。
- 「検定料納付証明書（大学用）」は出願書類に同封して提出してください。

※観光科学研究科 修士課程（春期試験）

検定料納付証明書（大学用）

★出願書類に同封して提出してください。

※依頼日	年 月 日	
金額	¥30,000-	
※振込先	琉球銀行宜野湾支店（普通） 428711 沖縄銀行我如古支店（普通） 1540366 沖縄海邦銀行真栄原支店（普通） 0563358 みずほ銀行那覇支店（普通） 1478859	手数料 金額 現金 内訳
※（志願者）氏名	481	
	（フリガナ）	
	氏名	
令和3年度 琉球大学 検定料 観光科学研究科修士課程（春期試験）		



（取扱店→振込人→大学）

振込金（兼手数料）領収書	年 月 日	手数料
※依頼日	年 月 日	
振込金額	¥30,000-	
※振込先	琉球銀行宜野湾支店（普通） 428711 沖縄銀行我如古支店（普通） 1540366 沖縄海邦銀行真栄原支店（普通） 0563358 みずほ銀行那覇支店（普通） 1478859	手数料 金額 現金 内訳
受取人 口座名	国立大学法人 琉球大学	
※（志願者）氏名		
	（フリガナ）	
	氏名	
令和3年度 琉球大学 検定料 観光科学研究科修士課程（春期試験）		

上記のとおり領収しました。



（取扱店→振込人）

検定料振込書

振込依頼書		電話扱	勘定科目
※依頼日	年 月 日	振込指定	
※振込先	琉球銀行宜野湾支店（普通） 428711 沖縄銀行我如古支店（普通） 1540366 沖縄海邦銀行真栄原支店（普通） 0563358 みずほ銀行那覇支店（普通） 1478859	電信扱	手数料
口座 座取 名	コカリガナ フリガナ 国立大学法人 琉球大学		金額
※（志願者）氏名	481	※（住所）	¥30,000-
	（フリガナ）		現金
	氏名		内訳
令和3年度 琉球大学 検定料 観光科学研究科修士課程（春期試験） 【納入期間】 令和3年1月13日（水）から 令和3年1月26日（火）まで			

（電話番号）



（取扱店用）

（振込前に志願者で切離し）

取扱店へのお申し込み
 ○○太枠内をお願い
 ○○募集区分番号、フリガナの順に打電してください。
 （振込時金融機関で切離し）

（大学提出時に切離し）

令和 年 月 日

令和3年度 琉球大学大学院観光科学研究科 [修士課程]
経 歴 書 (春期試験)

氏 名 印

性 別 男 ・ 女

生 年 月 日 昭和・平成 年 月 日

最終学校 (卒業・修了) 年月

年 月～ 年 月	卒業・修了
----------	-------

上記卒業 (修了) 後の職歴 (実務経験), 学習歴及び活動歴がある場合は, 年代順にその内容についても詳しく記入してください。

期間 (年 月～ 年 月)	内 容

受験承諾書 (春期試験)

令和 年 月 日

琉球大学大学院観光科学研究科長 殿

受験者の職名

氏名

上記の者が、貴大学院観光科学研究科を受験することを承諾します。

氏 名

印

本人との関係

事業所等名

現 住 所

電 話

日本語力調査書 (春期試験)

志願者氏名 _____ 生年月日(西暦) _____ 年 月 日

志願者住所 _____

志願者の母国語 _____

*該当する事項の番号を○印で囲む。

I 聴解力

1. 理解できない。
2. ゆっくりはっきり話せば理解できる。
3. まあまあ理解できる。
4. じゅうぶん理解できる。

II 会話力

1. 少しも話せない。
2. 意志の伝達はできる。
3. ある程度話せる。
4. すらすら話せる。

III 読解力

1. 全く理解できない。
2. やや理解できる。
3. おおよそ理解できる。
4. じゅうぶん理解できる。

IV 作文

1. 全く書けない。
2. やさしい文章は書ける。
3. まとまった文章が書ける。
4. 論理的な文章が書ける。

V 所見 (大学の講義をうける能力等、総合的な評価)

以上のとおり調査報告します。

令和 年 月 日

調査者勤務先 _____

調査者職名 _____

調査者氏名 (自署) _____ 印

注 この調査書は、高等学校又は大学において日本語を教授している者、政府又は公共団体の責任ある職員にあって日本語を十分理解できる者、若しくは各国在日本大使館員職員によるものでなければなりません。

令和 年 月 日

琉球大学大学院 観光科学研究科長 殿

相 談 申 請 書

貴大学院観光科学研究科（修士課程）入学者選抜試験を受験するに際して、下記のとおり相談を申請します。

記

1. 志願者^{フリガナ}氏名： _____ 印
昭和・平成 年 月 日生 男・女
令和 3 年 4 月 1 日現在満 歳
2. 志望専攻：観光科学専攻
3. 出身学校名：
平成・令和 年 月 日 修了・修了見込
4. 住所〒
電話（ ） —
5. 障がいの程度：
6. 受験上及び修学上希望する措置：
7. 添付資料：診断書，身体障がい者手帳（写）

業績報告書 (春期試験)

氏名	論文, 報告書等の概要を以下にまとめること。

志願者整理票 【観光科学研究科】春期試験

(注) この整理票は、シール式(太枠部分)になっているので、はがれないように取り扱うこと。

志願者氏名() 楷書で枠からはみ出さないように記入してください。

受験番号 (記入しないこと)	志願者氏名 (下にフリガナをつけること。)	性別	出身学校が所在 する都道府県 又は国名	出身学校の名称 (下にフリガナをつけること。)
※				

合格通知書送付先 (合格通知書送付先の郵便番号、住所、氏名を楷書で正確に取り扱うこと。
団地の棟番号、戸番や下宿先の〇〇方なども必ず記入すること。)

(〒 -)
住所.....
.....
氏名.....殿
(受験番号※)
.....

※ 印欄は記入しないこと。

入学手続通知送付先

(〒 -)
住所.....
.....
氏名.....殿
(受験番号※)
.....

※ 印欄は記入しないこと。

令和3年度 琉球大学大学院観光科学研究科 [修士課程]
入学資格個別審査申請書 (春期試験)

琉球大学大学院観光科学研究科長 殿

私は、大学院入学資格の個別審査を受けたいので、申請します。

志 望 専 攻	観光科学専攻
フ リ ガ ナ 氏	印
フ リ ガ ナ 現 住 所	〒 - TEL () -
添 付 書 類	①出願理由書 (本学所定の用紙) ②経歴書 (本学所定の用紙) ③最終学校の成績証明書 ④最終学校の卒業 (修了) 証明書又は在籍証明書 ⑤返信用封筒 [長形3号, 374円分の切手貼付]

検定料免除申請書（春期試験）

令和 年 月 日

国立大学法人
琉球大学長 殿

(請求者)

受付番号（大学側で記入）

入学者選抜試験の種類

■大学院入試

出願研究科 琉球大学大学院 観光科学研究科

出願専攻 観光科学専攻

フリガナ

志願者氏名

印

住 所

電 話

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災，平成 28 年 4 月 14 日に発生した熊本地震，平成 30 年 7 月豪雨，平成 30 年 9 月 6 日に発生した北海道胆振東部地震又は令和元年台風 15 号，19 号において下記のとおり被災しましたので，被災証明書等を添付の上，検定料の免除を申請します。

記

被災状況（該当箇所にチェックしてください。）

- 全壊 大規模半壊 半壊 流出
学費負担者死亡又は行方不明
福島第一原子力発電所事故による避難区域等

（記入上の注意）

この検定料免除申請書はコピーして使用してもかまいません。

返還金払戻請求書(春期試験)

国立大学法人
琉球大学長 殿

請求者

〒

住 所

フリガナ

氏 名

印

電話番号

私が令和 年 月 日に納付した検定料 円について、以下の理由により払い戻しを請求します。

- 誤納
- 出願辞退 ※受験辞退ではなく、出願しなかった方が対象です。
- 書類不備等による出願書類の不受理
- 特例措置に該当
- その他()

次の銀行口座へ振り込んでください。

フリガナ			保護者名義の場合の続柄
口座名義			
取引金融機関名 本・支店名	銀行	支店	
預金種別	1 普通	2 当座	
口座番号	(店番)	—	(口座番号)

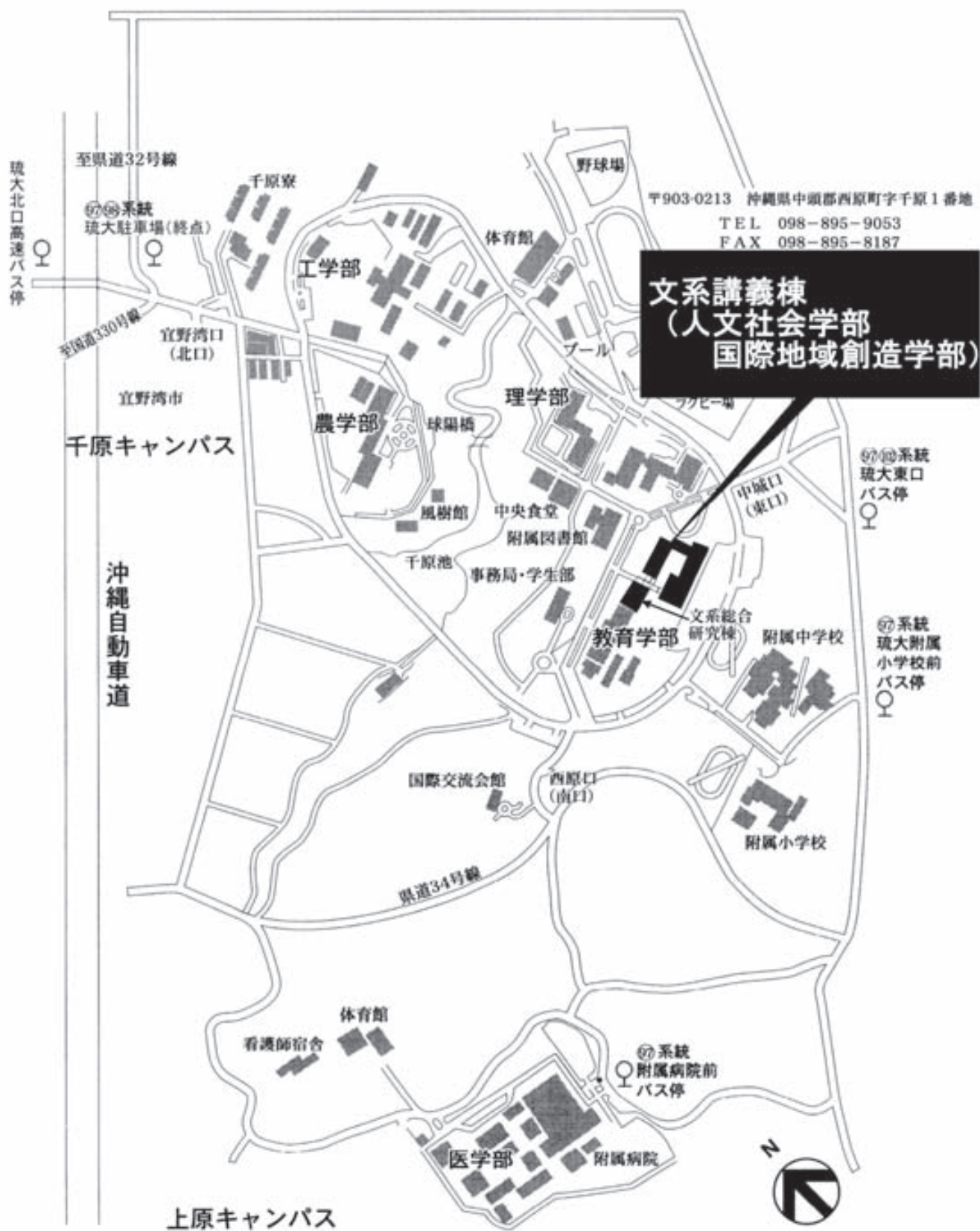
預金種別欄は、該当項目番号を○で囲んでください。

[注意]

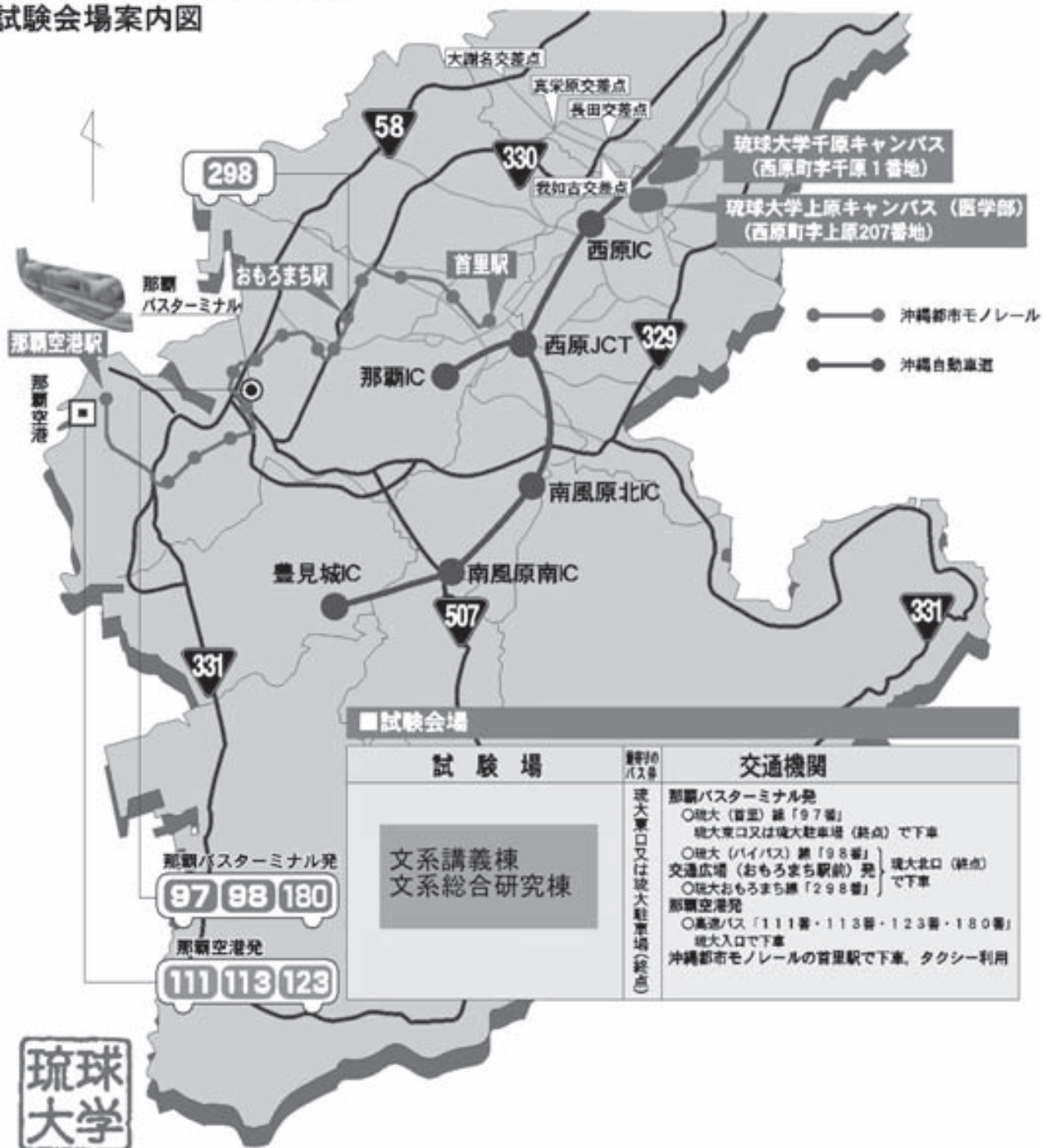
- ※ 請求者は志願者本人としてください。
- ※ 保護者等、請求者以外の口座名義を指定する場合は、続柄も記入してください。
- ※ ゆうちょ銀行口座へ振り込みを受ける場合は、振込用の店名・店番・預金種目・口座番号が必要です。振込用の店名・店番・預金種目・口座番号が分からない場合は口座を開設したゆうちょ銀行へご確認ください。
- ※ 封筒には「返還金払戻請求書在中」と朱書きしてください。
- ※ 返還には請求書受理後2～3ヶ月程度かかります。

取扱金融機関収納印が押印された
検定料納付証明書(大学用)
をこの枠内に貼り付けのうえ、ご提出
ください。※払戻理由のうち、特例措置に該
当を選択された場合は貼り付け
不要です。※各金融機関備付の振込依頼書
で振り込んだ場合は、受領書を
同封ください。送付先 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
琉球大学財務部経理課収入・支出係
TEL:098-895-8058

建物配置図

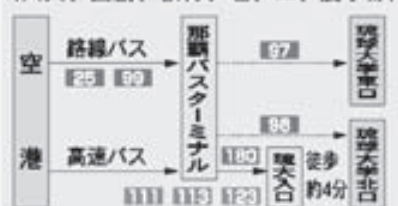


琉球大学(千原キャンパス) 試験会場案内図

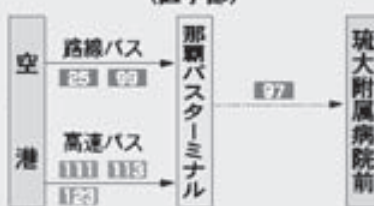


■空港からバスで琉球大学へ

(人文、国創、教育、理、工、農学部)



(医学部)



■空港からモノレールで琉球大学へ

